

下部消化管疾患に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：平成 28 年 8 月 23 日 ～ 平成 34 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

外科(下部消化管)診療記録を利用したデータベースの包括的後ろ向き解析

〔研究目的〕

大腸癌や炎症性腸疾患などの下部消化管疾患の治療成績や各種合併症との関連、発症や再発のリスク因子の同定・評価、あるいは治療に用いる薬剤や治療手技の安全性や有効性などを評価します。

〔研究意義〕

診療記録に残された過去のデータを多面的に評価・検討することで今後の治療に貢献します。

〔対象・研究方法〕

1990 年1月1日以降から、本倫理申請の承認日までの間に診療を行った患者さんを対象とし、診療記録、検査記録を調査します。総数は 5000 人近くと推定されます。

〔研究機関名〕

本研究は帝京大学医学部附属病院下部消化管外科が実施します。

〔個人情報の取り扱い〕

本研究で得られるデータを、当該研究課題の範囲外で使用する可能性、当該研究の研究従事者以外が使用する可能性はありません。本自主研究の対象患者となることを希望しない旨の申し出があった方は除きます。

〔その他〕

既存データを用いての、後ろ向き研究であり、対象患者さんへの謝礼、健康保険の使用は特にありません。本研究の計画、実施、解析、結果の発表に関しては、帝京大学医学部附属病院外科(下部消化管)と実施責任者橋口陽二郎が責任を持ち、研究の結果が広く一般的な学術研究の振興のためでありますように、また公平性を保つように管理いたします。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者:橋口陽二郎 帝京大学医学部外科学講座 教授
研究分担者:松田圭二、 帝京大学医学部外科学講座 准教授
野澤慶次郎 帝京大学医学部外科学講座 講師
土屋剛史 帝京大学医学部外科学講座 助教
岡本耕一 帝京大学医学部外科学講座 助教
端山 軍 帝京大学医学部外科学講座 助教
島田 竜 帝京大学医学部外科学講座 助手
赤羽根拓弥 帝京大学医学部外科学講座 臨床助手
塚本充雄 帝京大学医学部外科学講座 後期研修医
八木貴博 帝京大学医学部外科学講座 後期研修医
住所:東京都板橋区加賀2-11-1 帝京大学医学部附属病院
TEL:03-3964-1211(代表)〔内線 34649 〕